

■各機関の取組状況 《R1目標策定時（H31.3末）との比較》

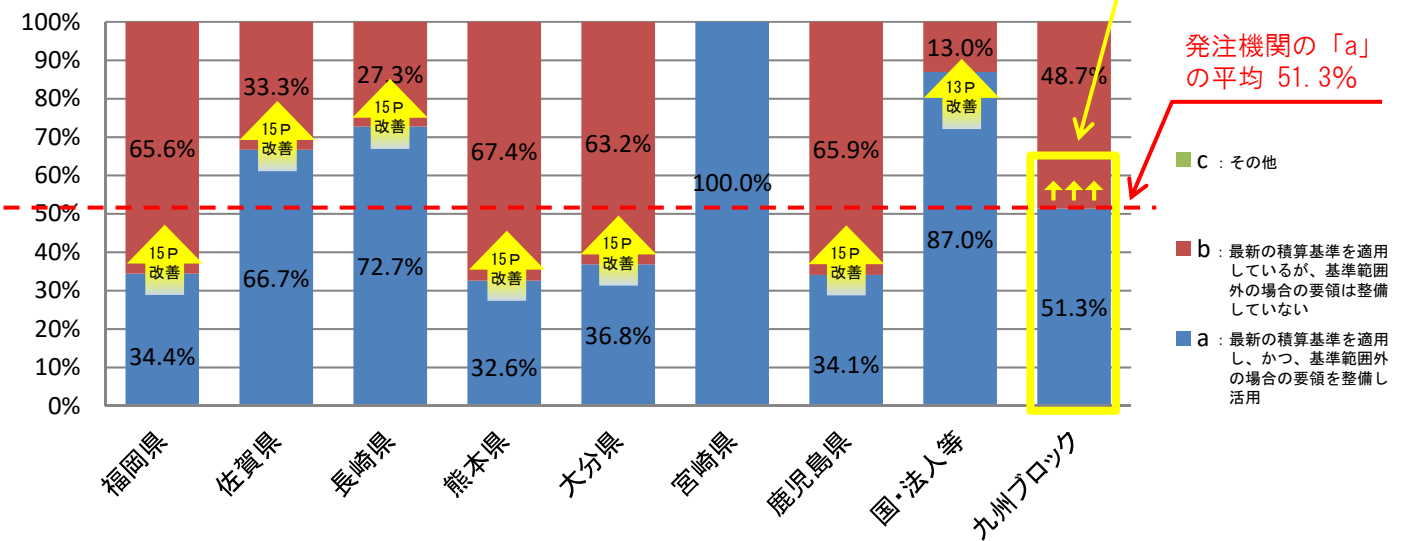
《指標①-1》

最新の積算基準の適用状況及び基準対象外の際の対応状況(見積もり等の活用)

◆平成31年3月末時点

《R1達成目標》
九州ブロック
「a」の65%達成

指標①-1 最新の積算基準の適用状況及び基準対象外の際の対応状況(見積もり等の活用)

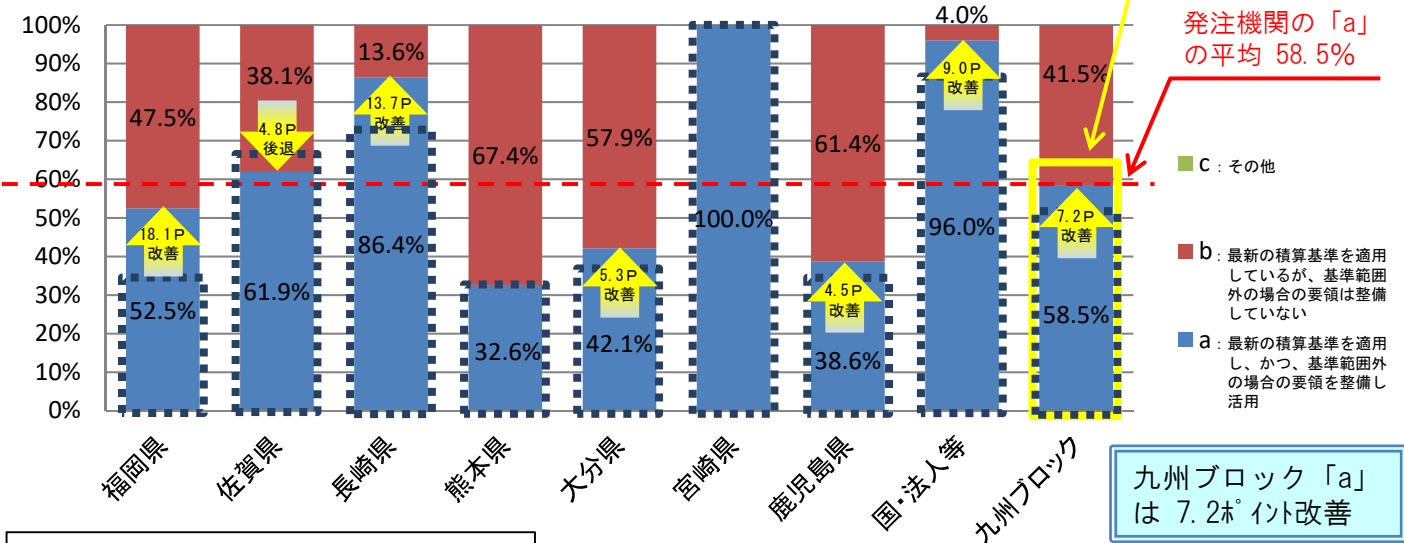


※対象機関:263機関(全機関のうち、発注無しの機関を除く)

◆令和元年9月末時点

《R1達成目標》
九州ブロック
「a」の65%達成

指標①-1 最新の積算基準の適用状況及び基準対象外の際の対応状況(見積もり等の活用)



九州ブロック「a」
は 7.2ポイント改善

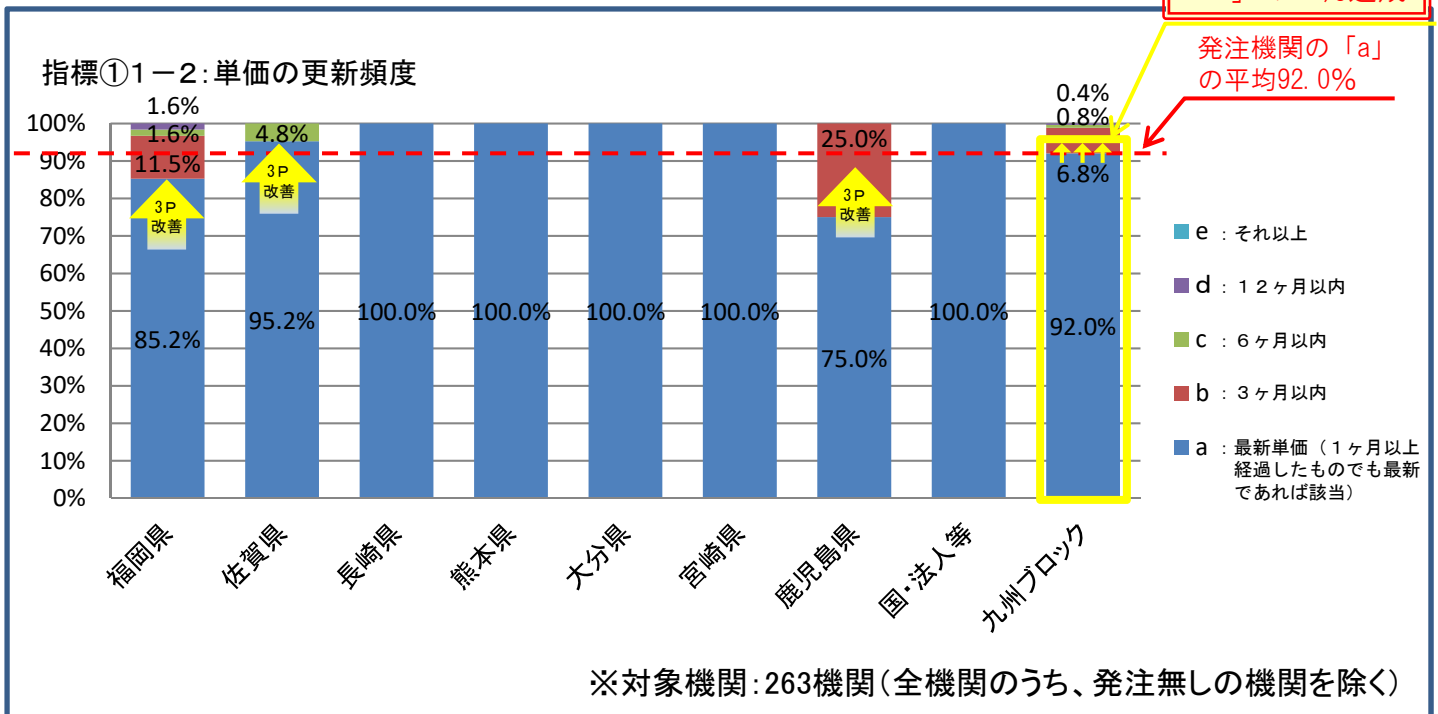
□:平成31年3月末時点の指標値aの割合

※対象機関:265機関(全機関のうち、発注無しの機関を除く)

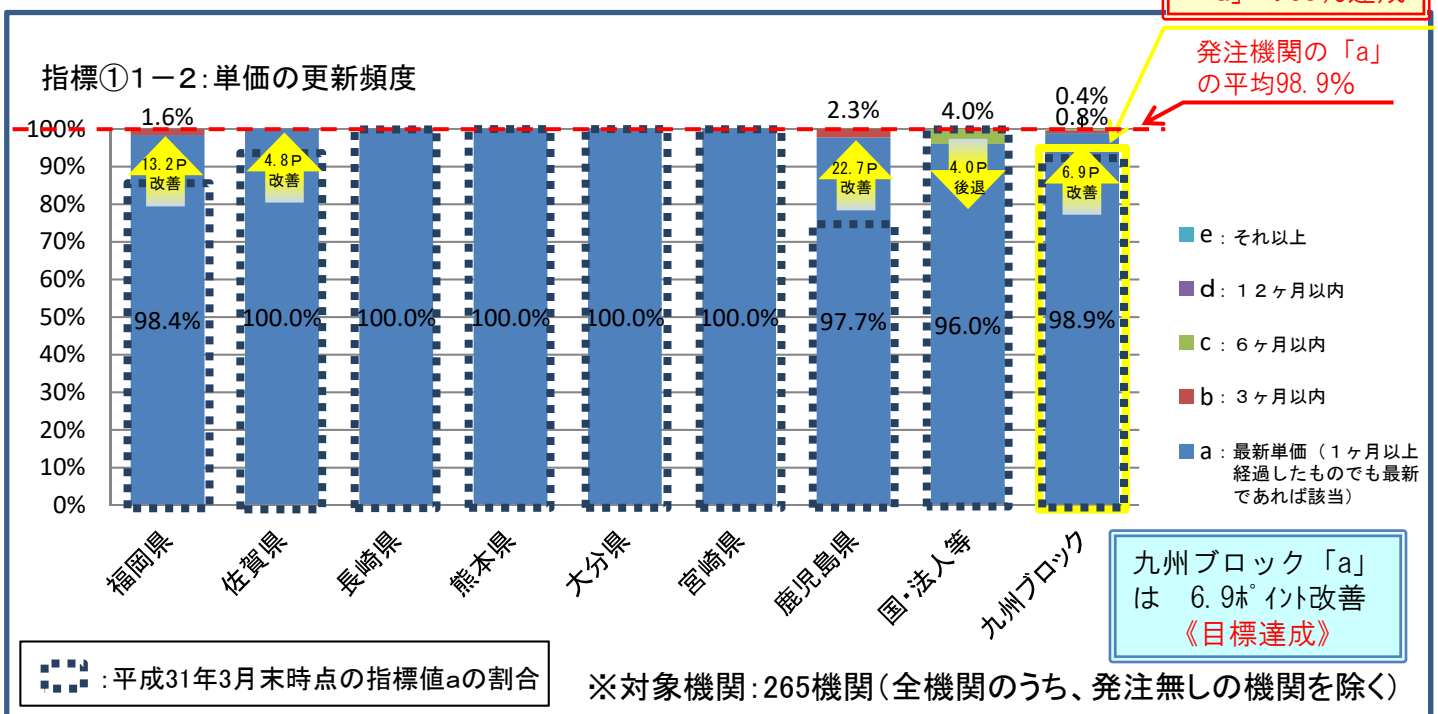
■各機関の取組状況 《R1目標策定時（H31.3末）との比較》

《指標①－2》 単価の更新頻度

◆平成31年3月末時点



◆令和元年9月末時点



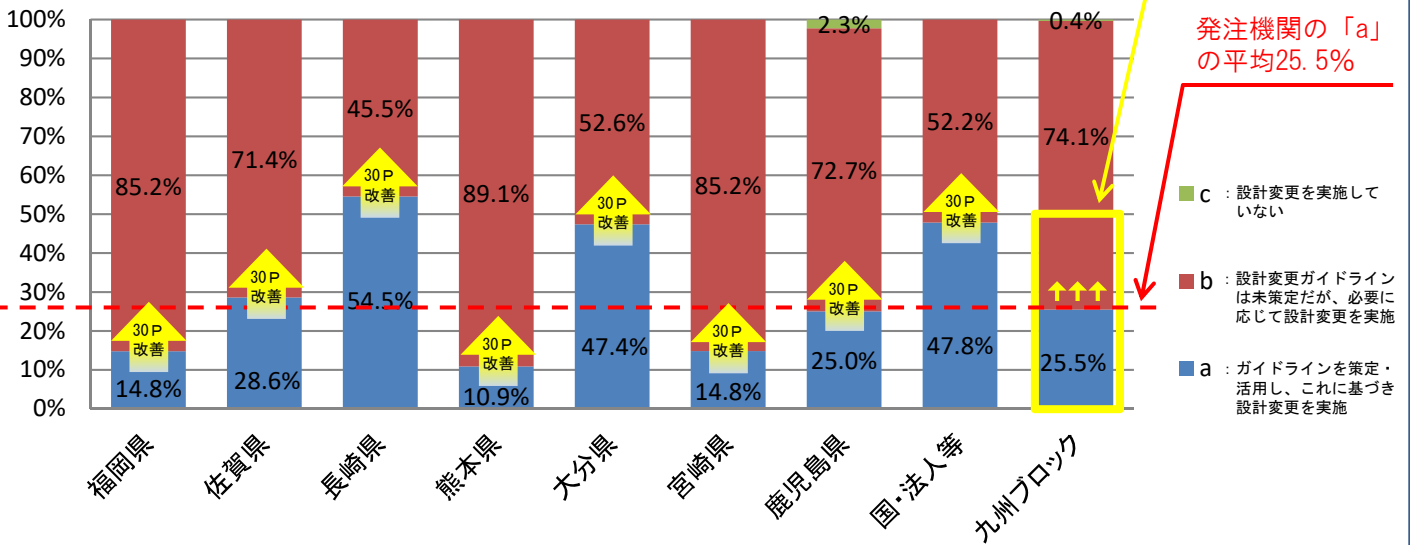
■各機関の取組状況 《R1目標策定時（H31.3末）との比較》

《指標②－1》

設計変更ガイドラインの策定・活用状況

◆平成31年3月末時点

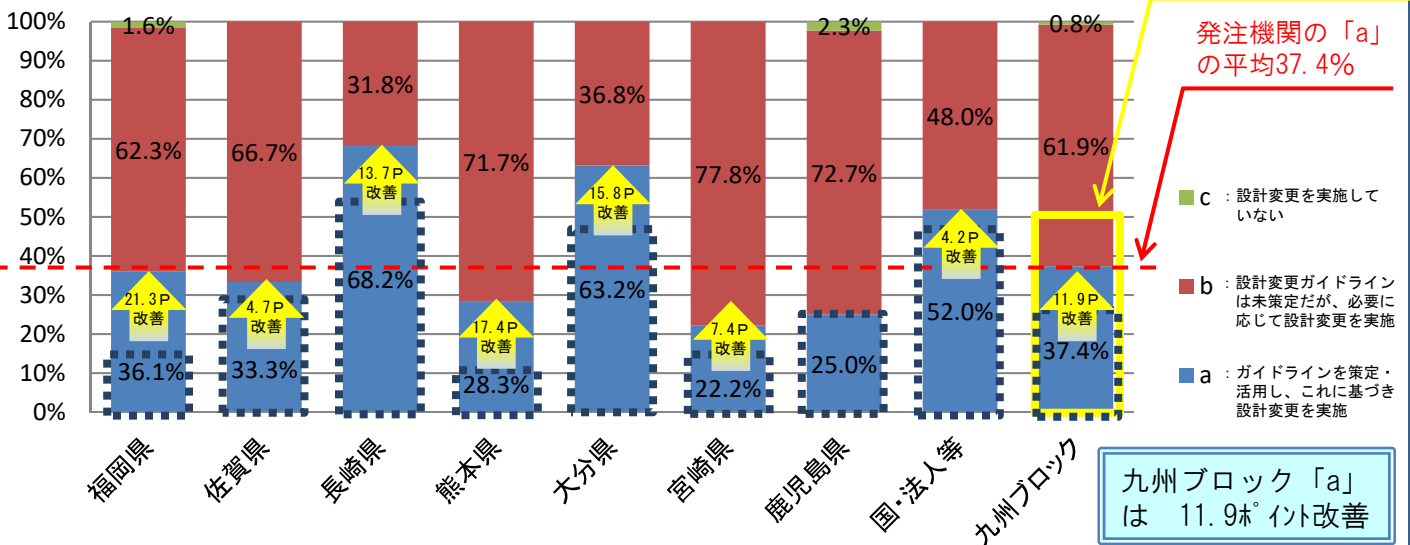
指標②－1：設計変更ガイドラインの策定・活用状況



※対象機関：263機関（全機関のうち、発注無しの機関を除く）

◆令和元年9月末時点

指標②－1：設計変更ガイドラインの策定・活用状況



九州ブロック「a」は11.9P^レイント改善

■：平成31年3月末時点の指標値aの割合

※対象機関：265機関（全機関のうち、発注無しの機関を除く）

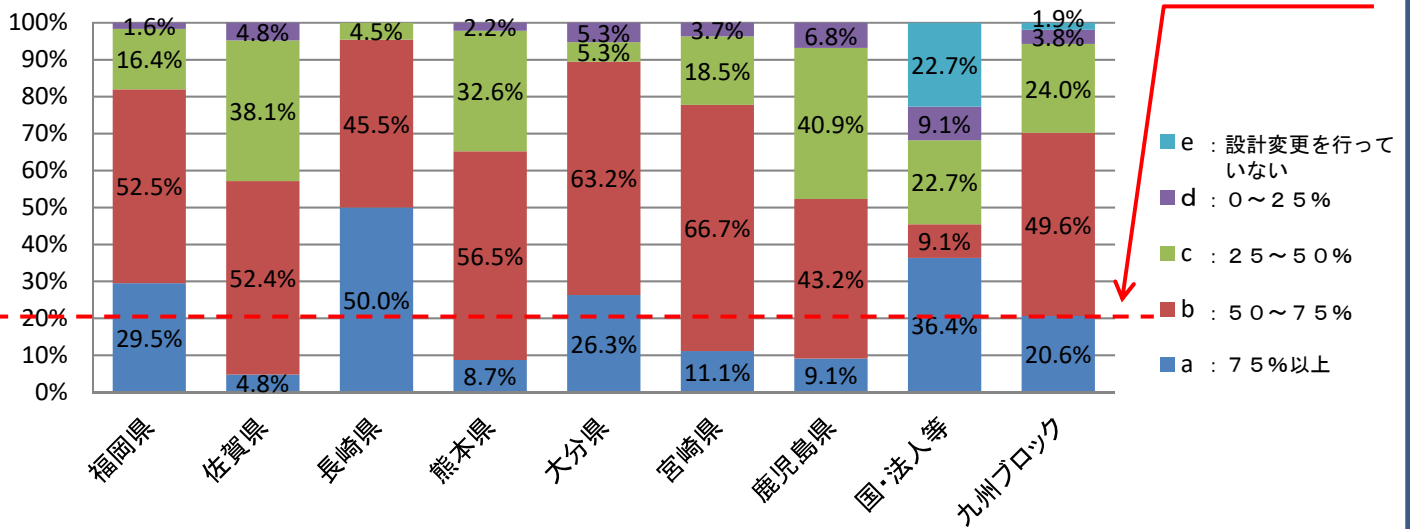
■各機関の取組状況 《H30目標策定時（H29.3末）との比較》

《指標②-2》

設計変更の実施工事率

◆平成29年3月末時点

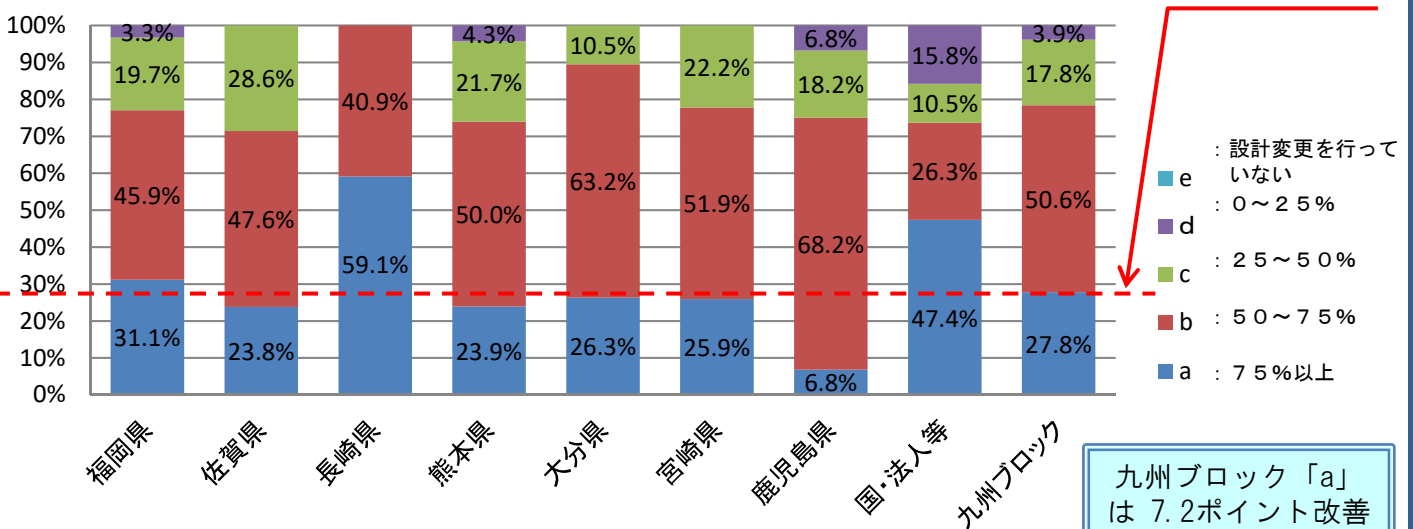
指標②-2：設計変更の実施工事率



※対象機関：262機関（全機関のうち、対象工事が無い機関を除く）

◆平成31年3月末時点

指標②-2：設計変更の実施工事率



※対象機関：259機関（全機関のうち、対象工事が無い機関を除く）

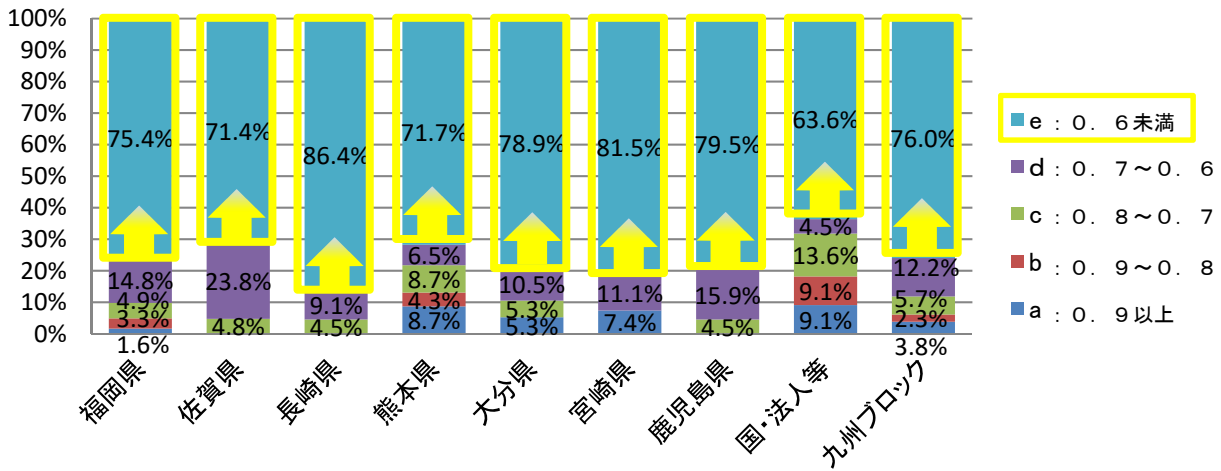
■各機関の取組状況 《H30目標策定時（H29.3末）との比較》

《指標③－1》
平準化率(件数)

◆平成29年3月末時点

《中期目標》
5ヶ年で平準化率が
0.6未満（指標値e）
の発注機関の割合の
半減を目指す

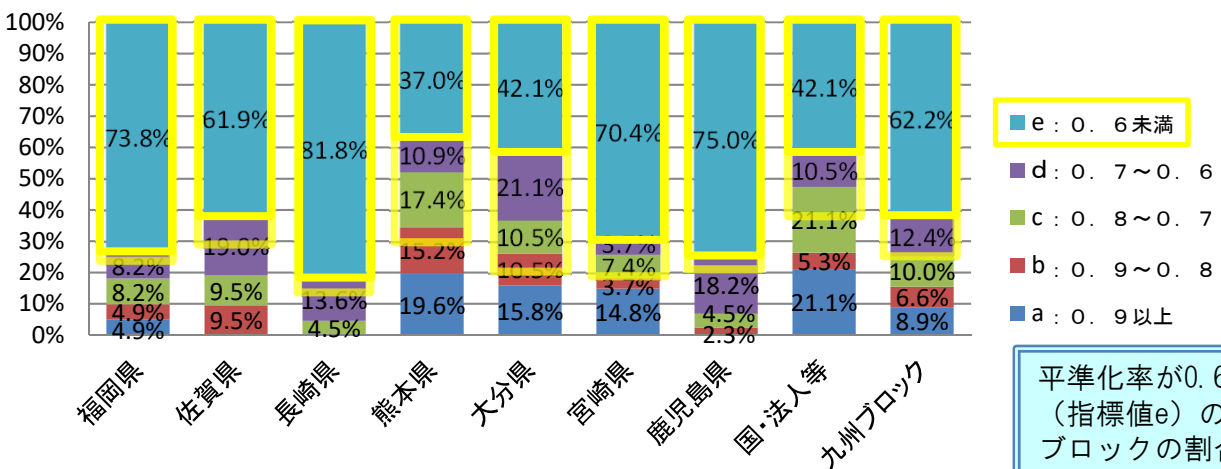
指標③－1：平準化率(件数)



※対象機関：262機関（全機関のうち、対象工事が無い機関を除く）

◆平成31年3月末時点

指標③－1：平準化率(件数)



平準化率が0.6未満
（指標値e）の九州
ブロックの割合は
13.8ポイント改善

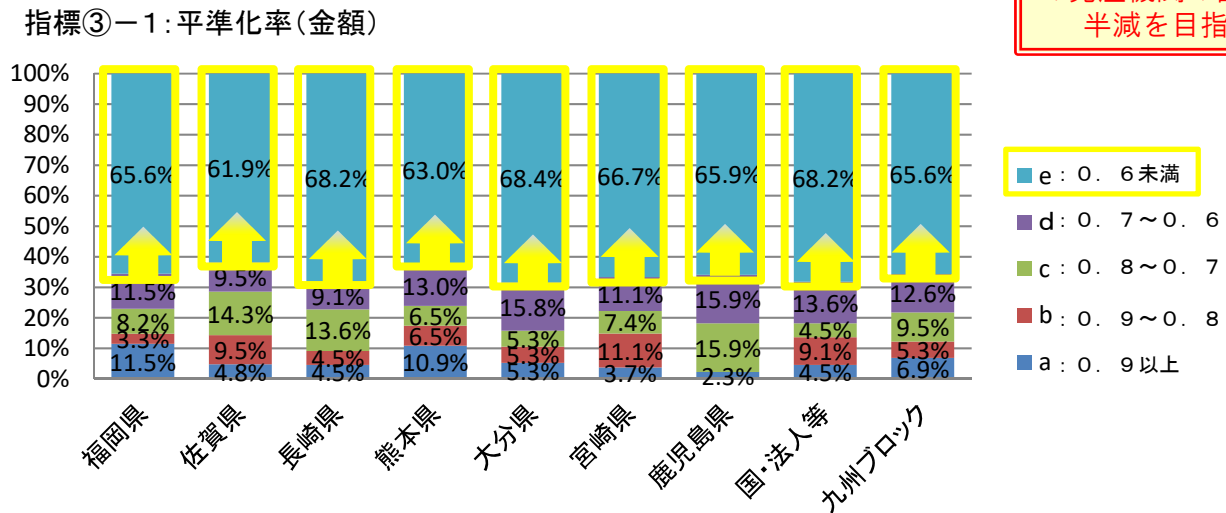
※対象機関：259機関（全機関のうち、対象工事が無い機関を除く）

■各機関の取組状況 《H30目標策定時（H29.3末）との比較》

《指標③－1》 平準化率(金額)

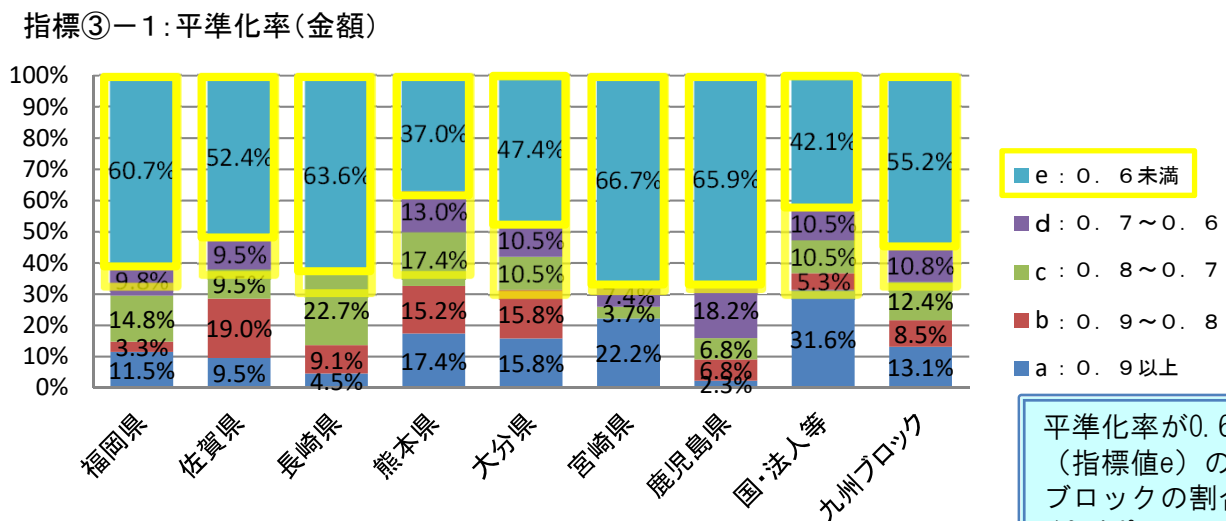
◆平成29年3月末時点

《中期目標》
5ヶ年で平準化率が
0.6未満（指標値e）
の発注機関の割合の
半減を目指す



※対象機関：262機関（全機関のうち、対象工事が無い機関を除く）

◆平成31年3月末時点



平準化率が0.6未満
（指標値e）の九州
ブロックの割合は
10.4ポイント改善

※対象機関：259機関（全機関のうち、対象工事が無い機関を除く）